

公 示 用

令 和 6 年 度

設 計 書

役務名 創成川水再生プラザ構内除雪業務

令和6年10月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要な事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部
創成川水処理センター

(以下余白)

役務名 創成川水再生プラザ構内除雪業務

業務委託費 _____ 円

一金	業務価格単価	除雪A	円/回	
	業務価格単価	歩道除雪	円/回	
	業務価格単価	排雪A	円/台	
	業務価格単価	排雪B	円/台	
	業務価格単価	排雪C	円/台	
	業務価格単価	排雪D	円/台	
			(↓業務予定数量)	(↓標準作業時間)
	業務量	除雪A	25回	300分/回
				(昼間:120分/回、夜間:180分/回)
	業務量	歩道除雪	26回	60分/回
	業務量	排雪A	1台	—
	業務量	排雪B	1台	—
	業務量	排雪C	158台	—
	業務量	排雪D	1台	—
内訳	業務価格		_____ 円	
	消費税等相当額		_____ 円	

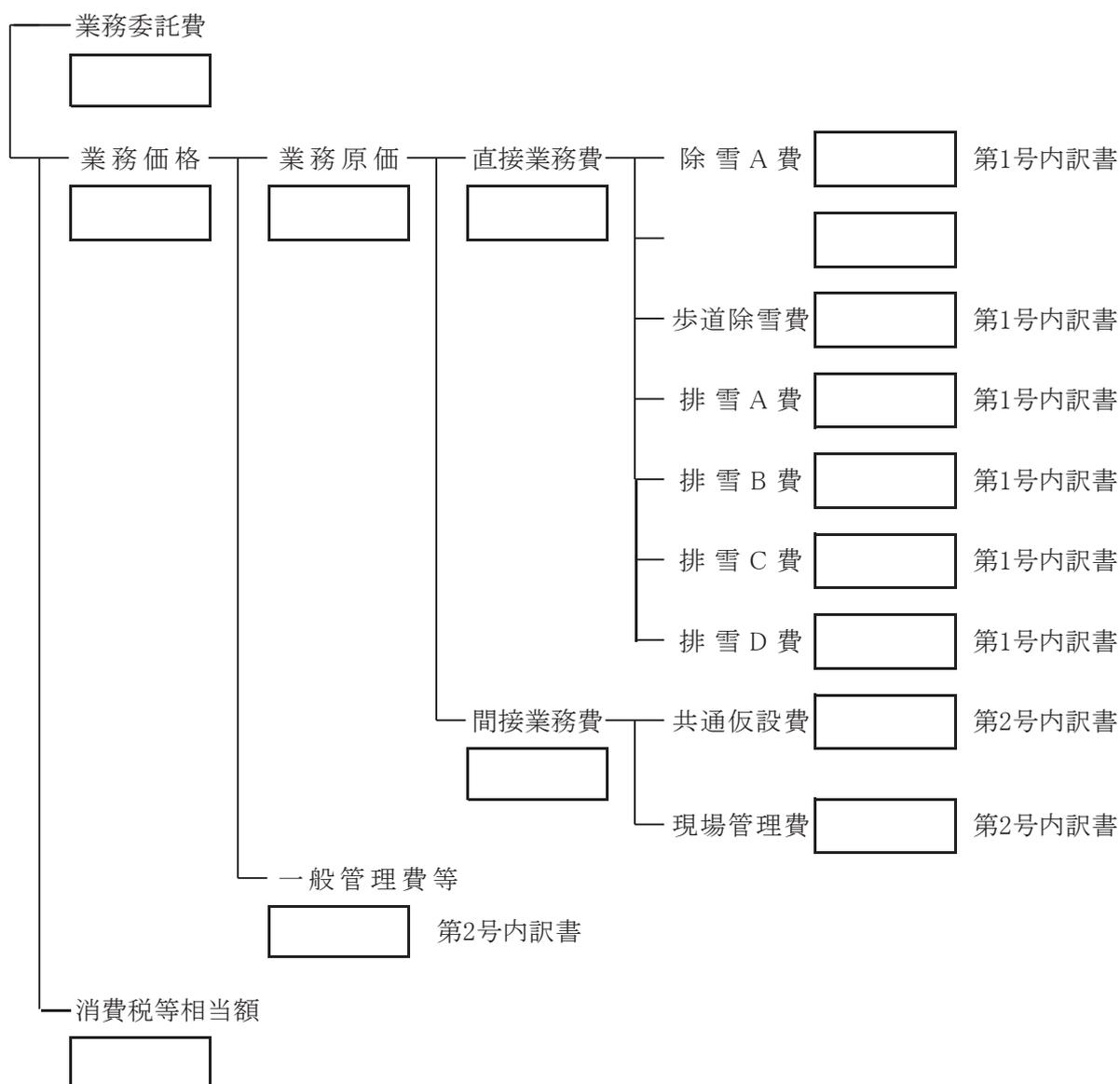
業務説明

1. 業務の概要	
・ 除雪：	構内の除雪を行い、指定場所に雪を堆積する。
除雪 A	対象施設：創成川水再生プラザ
・ 歩道除雪：	歩道の除雪を行い、指定場所に雪を堆積する。
・ 排雪：	構内に堆積した雪を最寄りの融雪施設等に運搬排雪する。
排雪 A	排雪先：新川融雪槽
排雪 B	排雪先：新川融雪槽（夜間）
排雪 C	排雪先：市内堆積場(新琴似8横)
排雪 D	排雪先：市内堆積場(前田第3地区)
2. 履行期間	契約締結日から、令和7年3月31日までとする。
3. 仕様書	共通仕様書による。
(委託設計書 様式2)	

業務委託費総括表

(役務名) 創成川水再生プラザ構内除雪業務

(一金) 円



業務価格単価算出式	業務予定量	業務価格単価	設計係数
除雪A業務価格単価=業務価格×除雪A費÷直接業務費÷業務予定量	25回		
歩道除雪業務価格単価=業務価格×歩道除雪費÷直接業務費÷業務予定量	26回		
排雪A業務価格単価=業務価格×排雪A費÷直接業務費÷業務予定量	1台		
排雪B業務価格単価=業務価格×排雪B費÷直接業務費÷業務予定量	1台		
排雪C業務価格単価=業務価格×排雪C費÷直接業務費÷業務予定量	158台		
排雪D業務価格単価=業務価格×排雪D費÷直接業務費÷業務予定量	1台		

(委託設計書 様式3)

第 1 号 直接業務費内訳書

一金 _____ 円

創成川水再生プラザ構内除雪業務

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
除 雪 A	タイヤショベル 2.1m3可変プラウ	回	25	(1回当たり)		
歩 道 除 雪	小型除雪機12Ps	回	26	(1回当たり)		
排 雪 A (片道 4.7km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	1	(1台当たり)		
排雪B(夜間) (片道 4.7km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	1	(1台当たり)		
排 雪 C (片道 5.6km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	158	(1台当たり)		
排 雪 D (片道 9.5km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	1	(1台当たり)		
計						

(委託設計書 様式4-1)

